

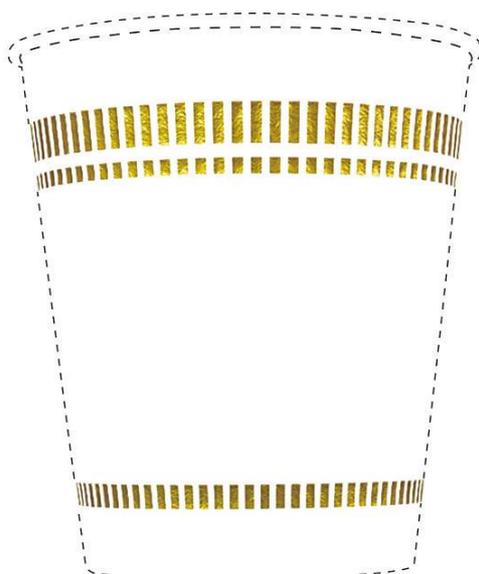


NEWS RELEASE

2018.7.2

ロゴやブランド名のない“のっぺらぼう”でも「カップヌードル」と認識できます！ 「カップヌードル」の“キャタピラ”が「位置商標」として登録

日清食品ホールディングス株式会社（社長・CEO：安藤 宏基）は、「カップヌードル」の象徴的な帯型の図形を「位置商標」として出願していましたが、2018年4月6日に商標登録（登録番号：第6034112号）されました。



「カップヌードル」は、日清食品の創業者・安藤 百福が発明した世界初のカップ麺です。1971年の発売以来、多くのお客さまにご愛顧いただき、インスタントラーメンのNo.1ブランドの地位を不動のものとしています。

このたび、「カップヌードル」の象徴である上下の帯型の図形（通称：キャタピラ）が、「位置商標」として登録を認められました。

安藤 百福がデパートで見かけた“洋皿”をモチーフに、^{おおたか たけし}大高 猛氏が手がけたパッケージデザインは、発売47年目を迎える現在でもその斬新さが失われていません。発売当時のデザインを一貫して守り続けてきた結果、上下の帯型の図形だけでもお客さまに「カップヌードル」と認識していただけるようになったことから、今回の商標登録に至ったものです。